

## 学校外の人材を活用したキャリア教育実践モデル

学年 3 教科・領域 音楽 単元・題材等 リコーダーに親しもう

単元・題材等の目標 リコーダーの音に気を付けて聴いたり、基本的な奏法を身に付けたりする。

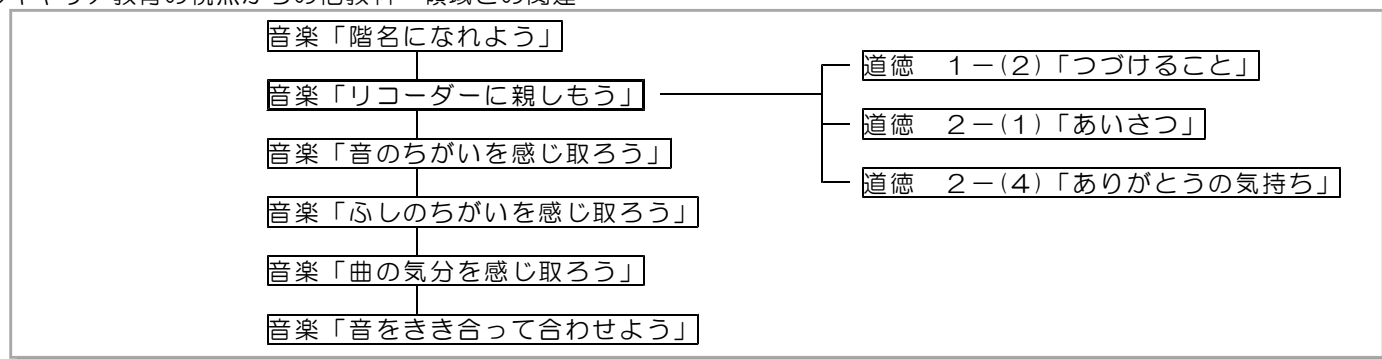
○活用できる学校外の人材と内容等

**楽器メーカーの指導員など**  
\*来校してもらい、リコーダーの扱い方や基本的な奏法について指導してもらう。

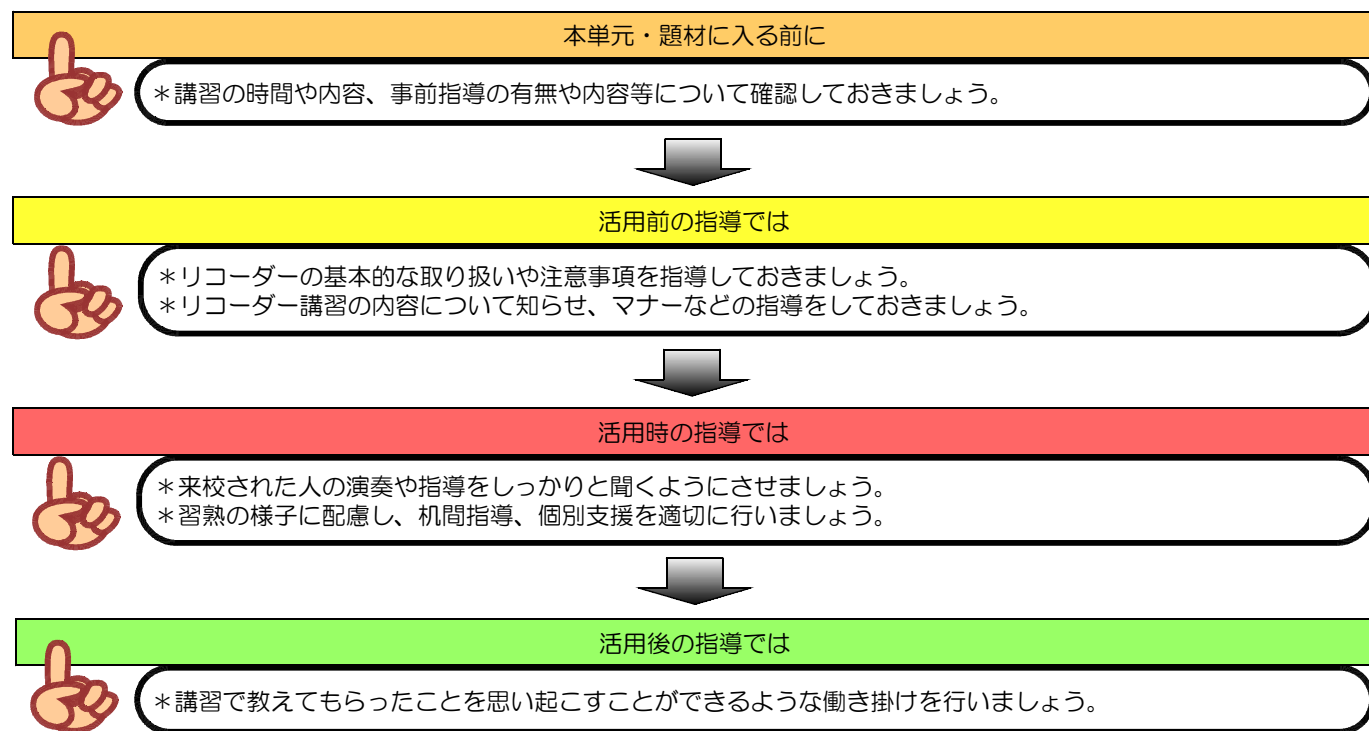
○キャリア教育の視点から本単元・題材等で育成することが期待される能力・態度  
\*太字は、学校外の人材活用により育成が期待できる能力・態度

- ・リコーダーの基本的な奏法を覚えてくれた人に感謝する。 **【自他の理解能力】**
- ・リコーダーのことについて教えることを職業とする人のいることが分かる。 **【情報収集・探索能力】**
- ・リコーダー技能の向上に向け、学習計画を立てる。 **【計画実行能力】**
- ・リコーダー学習を最後までやり通そうとする。 **【課題解決能力】**

○キャリア教育の視点からの他教科・領域との関連



○学校外の人材を活用するポイント



○学校外の人材を活用する指導の流れ

活用前の指導	
学習活動	指導上の配慮事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>●リコーダーの取り扱いについて知る。</li> <li>●リコーダーの構え方や簡単な音の出し方、注意事項を知る。</li> <li>●次時は、リコーダー講習会が行われることを知る。 <b>【計画実行能力】</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○リコーダーの準備のしかた、基本的な扱い方を知らせ、練習させる。</li> <li>○実際にリコーダーを構え、指で穴を押さえて、音を出させてみる。</li> <li>○専門の先生が来校して教えてくれることを知らせ、マナーなどを指導しておく。</li> </ul>

評価の観点 ・リコーダーの基本的な取扱いについて理解し、リコーダー講習会への心構えができる。

活用時の指導
<ul style="list-style-type: none"> <li>①リコーダーの音色を聴き、扱いに慣れよう</li> <li>◆リコーダーに関心をもち、美しい音色を味わって聴いたり、基本的な奏法やシ・ラの運指に慣れたりする。</li> <li>②リコーダーの運指を知り、タンギングのしかたを知ろう</li> <li>◆リコーダーのシ・ラ・ソの運指に慣れて、タンギングのしかたを工夫したり、旋律を演奏したりする。</li> </ul>

学習活動	指導上の配慮事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>●はじめのあいさつをする。</li> <li>●リコーダーの音色を味わう。 <b>【情報収集・探索能力】</b></li> <li>●リコーダーの正しい構え方や音の出し方を知る。</li> <li>●タンギングのしかたを知り、シ・ラの2音の運指に慣れる。</li> <li>●シ・ラ・ソの運指に慣れ、旋律を演奏する。</li> <li>●ソ・ラ・シ・ド・レの運指に慣れる。</li> <li>●感想を発表し、終わりのあいさつをする。 <b>【自他の理解能力】</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○来校された人を紹介し、これからリコーダーの講習会が行われることを知らせる。</li> <li>*来校された人が主となり指導を進めていくものと思われる。</li> <li>○リコーダーの音色を静かに聴かせる。</li> <li>○一斉指導の中で、机間指導・個別指導を行う。</li> <li>講師の先生の演奏はとても上手だな。ほくも、あんな演奏ができるようになりたいな。</li> <li>教えてもらったとおりに吹いたら、いい音ができるようになったよ。</li> <li>○本時の感想を発表させ、お礼のあいさつをさせる。</li> </ul>

評価の観点 ・リコーダー奏法を覚えてくれた人の演奏に興味をもち、感謝する。  
・リコーダーの基本的な運指、タンギングのしかたに慣れ、演奏できる。

活用後の指導
<ul style="list-style-type: none"> <li>③リコーダーの運指に慣れて、二重奏や二部合奏の演奏をしよう</li> <li>◆ソ・ラ・シ・ド・レの運指に慣れて、二重奏や二部合奏をしたり、即興的にふしをつかって演奏したりする。</li> </ul>

学習活動	指導上の配慮事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>●ソ・ラ・シ・ド・レの運指の復習をする。</li> <li>●ソ・ラ・シ・ド・レの運指に慣れ、旋律の演奏をする。</li> <li>●ラ・ド・レの3音で、即興的にふしづくりをしたり、リレー奏をしたりする。</li> <li>●リコーダーの二重奏や二部合奏を楽しむ。</li> <li>●簡単な演奏会をして、お互いが聴き合う。</li> <li>○○ちゃんは、タンギングのしかたがとても上手だと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○タンギングのしかたや運指など、教えてもらったことを思い出させる。</li> <li>リコーダー講習の時に教えてもらったことをよく思い出しながら練習してみましょう。</li> <li>○友達同士で演奏し合ったり、聴き合ったりしながら、お互いよく演奏できているところなどを伝え合わせる。</li> </ul>

評価の観点 ・リコーダー講習で教えてもらったことを生かして、リコーダーの練習や演奏ができる。